

音楽教育のススメ

32

一般大学の音楽プログラムについて ＜ハーバード大学編＞

みなさま、こんにちは。シリコンバレーでピアノ教室を主宰している、有座なぎさです。「音楽教育のススメ」と題したコラムを毎月第四週目に担当させていただいています。

今回は、ハーバード大学の音楽プログラムについてお話ししたいと思います。

ハーバードには、New England Conservatory(NEC)/Berklee College of MusicとのDual Degree Program という、5年間のプログラムがあります。これは、ハーバード大学の4年間で Bachelor of Arts (A.B.) を、その後の1年間で NEC もしくは Berklee の Master of Music (M.M.) の学位を取得するというプログラムです。すなわち、通常2年かかる、Master of Music (M.M.) のプログラムを1年で習得するというものです。ただ、ご想像に難くないように、このプログラムは非常に狭き門です。過去数年の合格者を見てみると、George Li (2015 年チャイコフスキー国際コンクールのピアノ部門で銀メダル。アメリカの若手ピアニストとして活躍) や、Stella Chen (2020 年 Avery Fisher Career Grant, 2019 年 クイーン・エリザベス国際コンクール・バイオリン部門で優勝) など、そうそうたる顔ぶれです。このプログラムの合格者は毎年 2~3 人、多くても 5 人以下だそうです。これは、Juilliard/Columbia Exchange Program (音楽教育のススメ第 29 回に詳しく記載) よりも、低い合格率です。また、ジュリアード/コロンビア大学の同様のダブル・メジャー・プログラムが、コロンビア大学を3年で卒業、その後ジュリアードで、2年間の M.M. なのに対し、ハーバード/NEC または Berklee では、ハーバード大学を4年で卒業、その後に NEC ないしは Berklee で、1年間で M.M. を取得、と、ややアカデミックの方に比重を置いたプログラムとなっています。これまで、私の周りでも、このプログラムに挑戦し、ハーバード大学に合格、そして NEC にも合格、けれども Dual Degree には受からなかった、という人が何人もいます。

ただし、Dual Program に受からなかったといって、音楽とアカデミック、どちらも諦める必要はなく、ハーバード大学に単一で入学した後も、NEC で個人レッスンを受けたりすることは可能です。またハーバード大学にもそれなりの音楽プログラムが用意されており、オーケストラ、室内楽、コーラルなどのパフォーマンスの他、音楽学、作曲、音楽史、民族音楽、セオリー (楽典) などを学ぶことができます。音楽の分野においても、ハーバード大学では、実際の演奏よりは、学問的な要素に重きを置いているように

感じます。このことは、ハーバード大学で音楽の教鞭を取っている教授陣の多くが、著書を手がけていることから伺えます。

ハーバードの音楽プログラムで一際目を引くのが、学生の質の高さです。これは、全員ハーバードの学生ですので、当たり前と言えば当たり前ののですが、音楽の分野においても、全米もしくは世界各国のそれぞれの地域で、高校生の時にスター・プレイヤーだった学生たちが集まっている印象を受けます。SF Bay Area で言うと、例えば SFSYO (サンフランシスコ・シンフォニー・ユースオーケストラ) の各楽器のプリンシパルや、コンサートマスター、アシスタント・コンサートマスターなどです。頭の良い人は、音楽もできる人が多いと改めて認識させられます。もしこれを読んでいる読者のみなさんやそのお子さんが、勉強は学年トップクラス、音楽でも抜きん出た才能があるのであれば、ハーバード大学で勉強と音楽の両立を目指すのもいいかもしれませんね!



Harvard University
<https://2u.com/partners/harvard-university/>

Harvard University

<https://www.harvard.edu/>



Harvard University
John Knowles Paine Concert Hall
<https://music.fas.harvard.edu/painehall.shtml>



有座なぎさ

桐朋学園子供のための音楽教室を経て、東京音楽大学 ピアノ科卒業。在学中にウィーンに留学、研鑽を積む。大学卒業後は、(財)ヤマハ音楽振興会の専任講師として現場の指導を行いつつ、講師研修の指導講師として、全国を巡る。また、教材開発にも関わり、ヤマハ3歳児ランド、ヤマハコンピュータ教室などの立ち上げに協力した。

93年に夫の赴任に伴い渡米。渡米後は、バイエリア各地でピアノ・リサイタルを行う他、フリントセンターにて、オーケストラとも共演、好評を得る。現在は音楽教室を主宰し、コンペティション・オーディションなどに受賞者多数を輩出する。二児の母。長男は、NYのコロンビア大学(CS専攻)とジュリアード音楽院(ヴァイオリン専攻)の大学院を卒業後、カーネギーメロン大学にて、二つ目の修士号(Master of Entertainment Technology)を取得。長女は、長男と同じ、コロンビア・ジュリアード Exchange Program に入学後、コロンビア大学(CS専攻)を卒業し、現在はジュリアード音楽院の大学院(チェロ専攻)で学ぶ。全米シヨパン協会・サンフランシスコ支部理事、MTNA、CAPMT メンバー

Web: www.nagisaariza.com | E-mail: me@nagisaariza.com